

緑の基本計画〈2026〉の検討内容

1. 「人」に主眼を置いた計画をめざす上での視点（確認）
2. 基本計画の構成（案）
3. 将来像の考え方
4. 指標の考え方
5. 基本方針（案）
6. （仮称）リーディングプロジェクトの考え方

1. 「人」に主眼を置いた計画をめざす上での視点（確認）

■「人」に主眼を置いた計画をめざす上では…

- ・みどりそのものが持つ多様な機能を最大限に高める とともに、
- ・それらを一人ひとりの豊かな都市生活につなげていく ことが重要



■そのためには…

- ・多様なみどりの創出や保全・機能向上を図る **「みどりを“育む”**」視点 と
- ・暮らしの充実や地域の課題解決などに **「みどりを“活かす”**」視点 が求められる

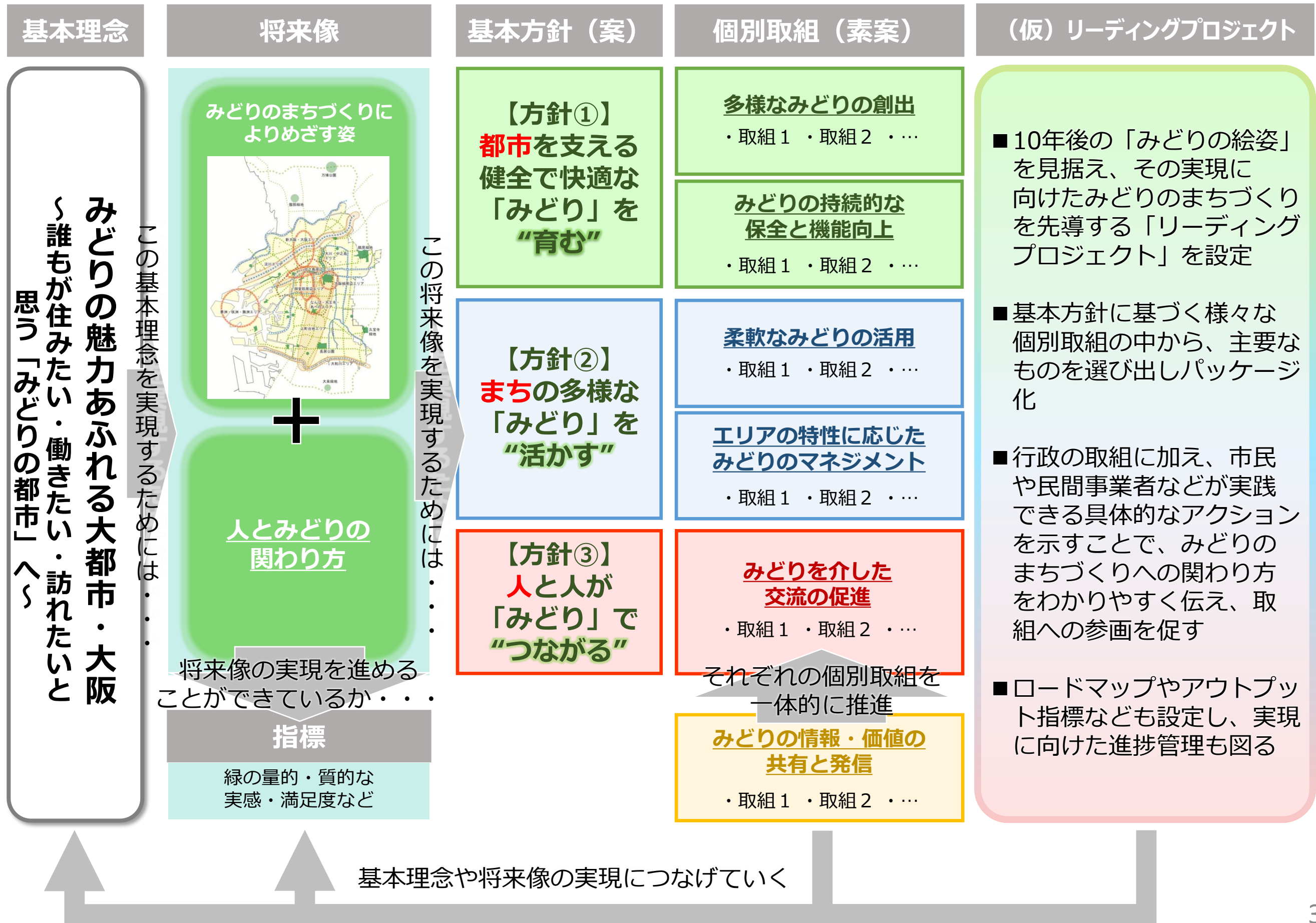


- さらに、みどりを“育む・活かす”取組などを通して、みどりとのつながり、ひいては **「人と人が“つながる”**」ことが期待され、豊かな都市生活の実現に寄与する



「みどりを“育む”」「みどりを“活かす”」「人と人が“つながる”という3つの視点を
軸として、緑の基本計画〈2026〉の内容について検討する

2. 基本計画の構成（案）



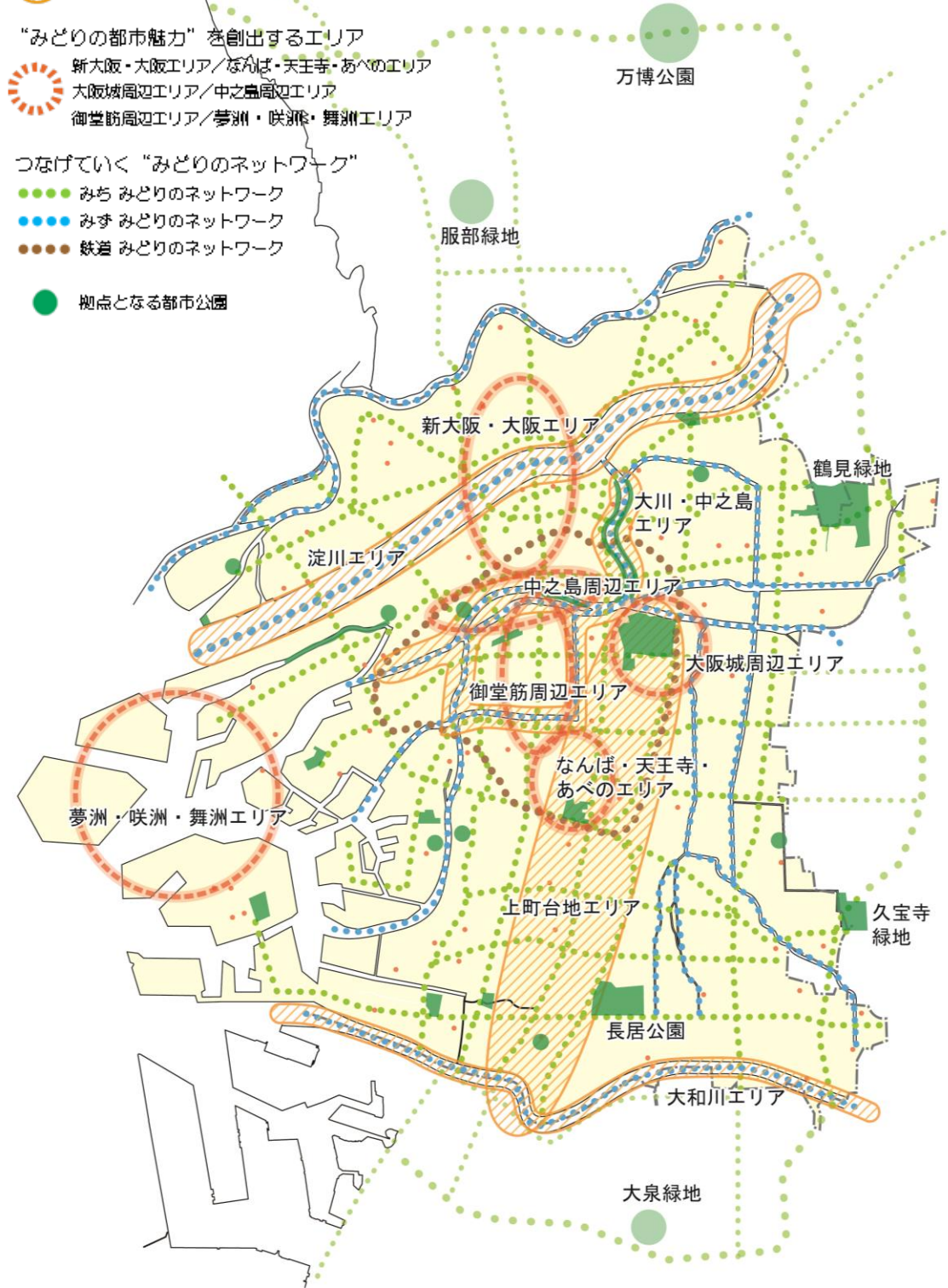
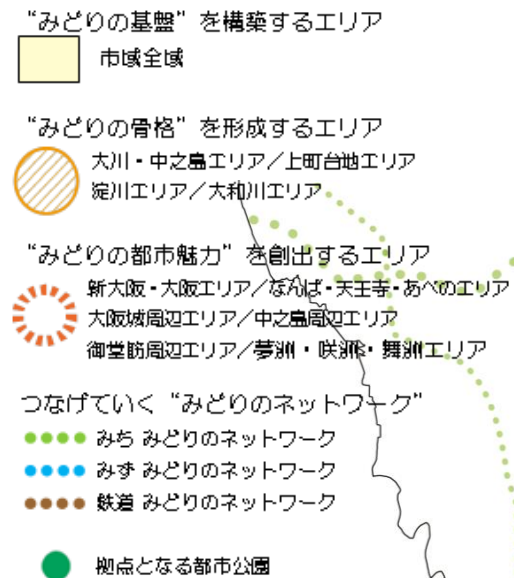
3. 将来像の考え方

- ✓ みどりの将来像は、環境的、社会的条件、歴史的な都市の成立ちやこれまでの緑地のストックを把握し、将来めざすべき緑の方向、緑の都市づくりの基本的な考え方を示すもの
- ✓ 現行計画では、「みどりの基盤・ネットワーク・骨格・都市魅力」の要素を基に将来像を整理しているが、これらは今後のみどりのまちづくりを中長期的に進める上でベースとなる考え方であることから、次期計画においてもこれらの要素は踏襲する
- ✓ 各要素の内容については、関連計画との整合や、これまでの取組や今後の取組内容等を踏まえ、必要な内容を反映させながら、みどりのまちづくりがめざす姿を表現する

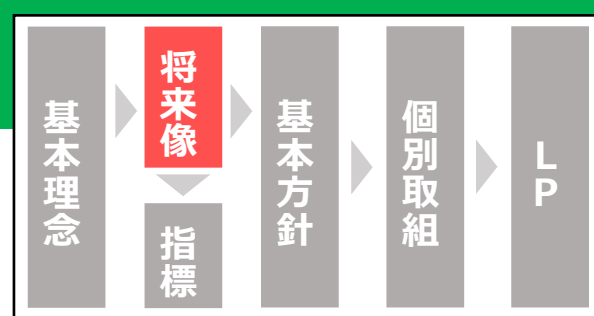
(例) うめきた公園などの新たなみどり空間、
緑化重点地区や景観重要路線における緑化の充実

- ✓ また、「人」に主眼を置いた計画をめざす上で、現行計画の将来像には「人」の要素が不足しているため、人とみどりの関わり方も併せて表現する

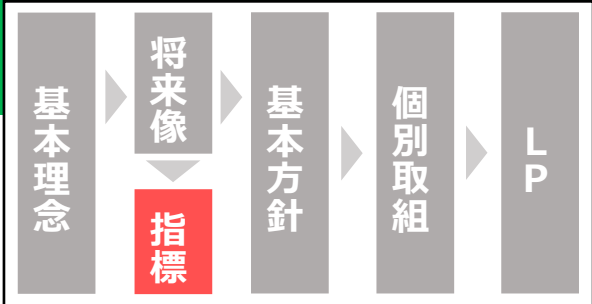
(例) みどりを“育む・活かす”取組や、人と人が“つながる”
様子をパースやイラストで表現し付加



現行計画における「みどりの将来像」



4. 指標の考え方

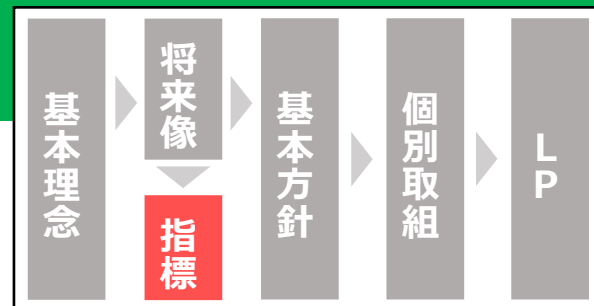


- ✓ 現行計画では、成果指標・達成指標・共有指標という3種類の指標を設定している
- ✓ みどりのまちづくりの進捗を中長期的な視点で評価するためには、統一的な指標が必要であることから、現行計画の指標は次期計画でも踏襲する
- ✓ その上で、現行計画の進捗状況や「人」の観点などを踏まえ、基準値・目標値の見直しや新たな指標の追加について今後検討を行っていく

			基準値	H27 末	H37 末
成果指標	身近なみどりの満足度		46.5% (H22.12)	約 50%	約 60%
	緑が増えたと感じる人の割合		28.1% (H22.12)	約 30%	約 33%
	身近な公園の利用頻度		35.1% (H22.12)	約 40%	約 50%
達成指標	緑被率		約 10.4% (H24)	現状以上	
	都市公園の市民一人あたり面積		3.51 m ² /人 (H24 末)	約 3.6 m ² /人	約 4 m ² /人
共有指標	緑視率	うめきた	31%	3年ごとに測定し公表	
		大阪駅前	13%		
		淀屋橋	17%		
		大阪城公園駅前	26%		
		御堂筋①	32%		
		御堂筋②	36%		
		難波駅前	10%		
		阿倍野歩道橋	1%		

現行計画における「みどりのまちづくり指標」

4. 指標の考え方



検討のポイント

【成果指標】

- ✓ アンケート手法の変更を踏まえた基準値・目標値の見直し
- ✓ 人々の行動変化をより正確に把握するための新たな指標の追加（例：人流データ）

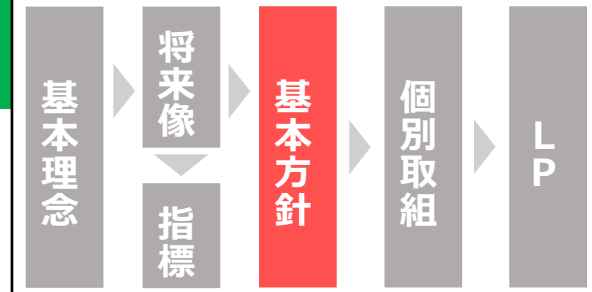
【達成指標】

- ✓ 市域の緑の状況を網羅的に把握する指標の検討（現行計画では緑被率）
- ✓ 今後の人口減少も踏まえた都市公園面積指標の設定

【共有指標】

- ✓ 緑視率調査地点の追加（例：都市開発が今後見込まれる地点、郊外部の地点など）

5. 基本方針（案）



- ✓ 第11回審議会で提示した「今後のみどりのまちづくりの方向性（素案）」を
もとに、基本方針（案）として再整理

新たな時代を迎える中、基本理念の実現に向け、大阪市に**住む・働く・訪れる全ての人々**に
焦点を当てた、「**一人ひとりが輝くみどりのまちづくり**」を推進する

【方向性①】 都市を支える健全で快適な「みどり」を“育む”

みどりが持つ**多様な機能を最大限に発揮**できるよう、都市の中で
求められる**多様なみどりを確保**しながら、公園や街路の個々の樹
木を丁寧に育成するなど、**健全で快適なみどりを育む**



（例）御堂筋のイチヨウ並木

【方向性②】 まちの多様な「みどり」を“活かす”

まちの価値向上（暮らしの充実、地域の活性化など）が図られる
よう、**産・官・学・民**がそれぞれの目的やニーズに応じて、まち
の多様なみどりを**自由な発想で柔軟に活用**する



（例）みんなで公園活用事業（パークファン）

【方向性③】 人と人が「みどり」で“つながる”

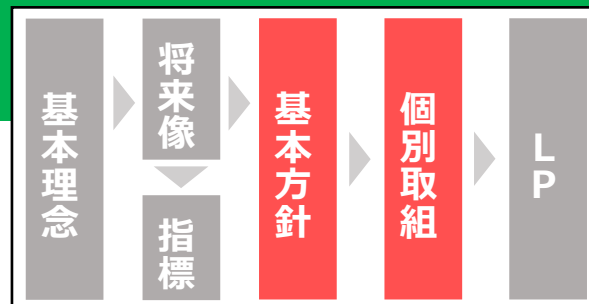
一人ひとりの豊かな都市生活（住む、働く、訪れる）の実現に向け、
みどりを“育む”・“活かす”取組をきっかけに、人々が集い、交流し、
みどりを中心とした多様なコミュニティの醸成につなげていく



（例）SNS等を介したコミュニケーション

5. 基本方針（案）

【基本方針①】都市を支える健全で快適な「みどり」を“育む”



- ✓ 都市におけるみどりは、都市災害への対応や自然環境の形成、都市環境の改善など、多様な機能を有しています。近年では「グリーンインフラ」の概念が広がりを見せており、みどりの機能を都市課題の解決に活用するような動きが国内外において見られます。そのため、高度に都市化された大阪市においても、**みどりが持つ多様な機能を最大化**させる必要があります。
- ✓ これまで大阪市では、緑化百年宣言や、花と緑のまちづくり宣言等を契機として、みどりの量的・質的な向上を図る取組を進めてきました。今後も都市を支えるみどりの創出は必要となりますが、公園緑地やオープンスペース等を整備する空間は限られることから、例えば屋上・壁面に加え、中低層階や屋内などの**様々な空間において、多様なみどりを創出**していきます。
- ✓ また、近年では樹木の大木化や老木化、公園施設の老朽化など、蓄積してきたみどりのストックを健全に維持する上での課題が顕在化しています。そのため、例えば個々の樹木の丁寧な保全育成や、多様なニーズを踏まえたみどり空間の快適性向上など、**健全で快適なみどりの保全と機能向上**を図っていきます。

【主な取組例】

■多様なみどりの創出

- ・計画的な都市公園の整備
- ・開発等に合わせた民有地緑化の推進
- ・市民等との協働による緑化
- ・緑化重点計画の策定・実践 など

■みどりの持続的な保全と機能向上

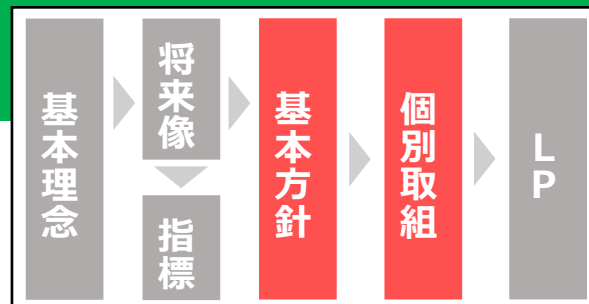
- ・健全な公園樹・街路樹の保全育成
- ・市民等との協働による維持管理
- ・利用者ニーズに対応した公園施設の魅力向上 など



健全な樹木の保全育成

5. 基本方針（案）

【基本方針②】 まちの多様な「みどり」を“活かす”



- ✓ 人口減少・少子高齢化や都市間競争の激化、まちづくり活動の広がりなどを背景に、住む・働く・訪れる人それぞれの生活圏としての「まち」では、暮らしの充実や地域の課題解決、都市のブランド・資産価値向上などがこれまで以上に求められています。そのため、みどりのまちづくりにおいても、**育んだみどりをまちの価値向上に活かす**視点が求められます。
- ✓ 大阪市では、例えば官民連携による大規模公園の魅力向上や、みんなで公園活用事業（パークファン）といった、市民・事業者によるみどりの活用を積極的に進めてきました。
- ✓ 今後もこれらの取組を発展させることで、より多様な主体が、それぞれの目的やニーズ、役割に応じて、**まちのみどりを柔軟に活用**していきます。
- ✓ また、それぞれのまちで生活・活動する人々が、**公有地や民有地のみどり空間を主体的にマネジメント**することで、まちの価値向上につなげていきます。

【主な取組例】

■ 柔軟なみどりの活用

- ・自由な発想による公園活用
- ・まちづくりの場としての公園活用（官民連携） など

■ エリアの特性に応じたみどりのマネジメント

- ・エリアマネジメントによるみどり空間の運営
- ・地域主体の公園運営 など



パークファンによる公園活用



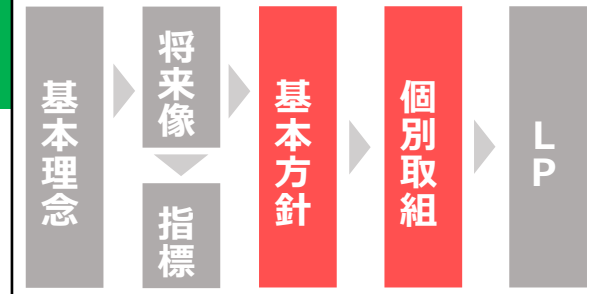
エリアマネジメント団体による公園のマネジメント

（出典：公共R不動産ホームページ）

5. 基本方針（案）

【基本方針③】 人と人が「みどり」で“つながる”

- ✓ コミュニティの希薄化やウェルビーイングに対する関心の高まりなどが見られる中、一人ひとりの豊かな都市生活を実現させる上で、人と人とのつながりはこれまで以上に重要視されています。特にコロナ禍を契機として、オープンスペースを含むみどりはその重要性が再認識されており、**みどりとのかかわりをきっかけに、人々の集いや交流が生まれることも期待されます。**
- ✓ そのため、みどりに対する興味・関心や、みどりを“育む”・“活かす”活動などを介して、コミュニケーションや交流を図ることで、**みどりを中心とした多様なコミュニティを醸成**し、ひいては一人ひとりの豊かな都市生活の実現につなげていきます。



SNSによるコミュニケーション

【主な取組例】

■ みどりを介した交流の促進

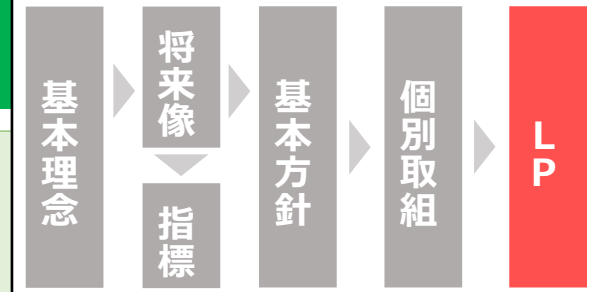
- ・SNSなどを活用した相互のコミュニケーション ・みどりを育む・活かす活動をきっかけとした交流・連携 など

- ✓ 3つの基本方針に基づく取組を一体的に推進するために、**みどりの情報・価値の共有と発信**も併せて実施します。
- ✓ 多様なツール（ポータルサイト・SNSなど）による情報発信や、みどりの価値の見える化により、みどりに関する新たな気づきや興味・関心を生み出すことで、みどりを“育み”・“活かし”・互いに“つながる”ための**一人ひとりのアクション**につなげていきます。



みどりに関するポータルサイト
（みどりの都市・大阪ONLINE）

6. (仮称) リーディングプロジェクトの考え方



- 10年後の「みどりの絵姿」※を見据え、その実現に向けたみどりのまちづくりを先導する「リーディングプロジェクト」を設定
- 基本方針に基づく様々な個別取組の中から、主要なものを選び出しパッケージ化
- 行政の取組に加え、市民や民間事業者などが実践できる具体的なアクション※を示すことで、みどりのまちづくりへの関わり方をわかりやすく伝え、取組への参画を促す
- ロードマップ※やアウトプット指標※なども設定することで、プロジェクトの実現に向けた進捗管理も図っていく

※ 具体的な内容は次回審議会で提示予定

プロジェクト①

【みどりのまちづくりを支え発展させる】(仮称)

…②と③のプロジェクトの基盤となる緑（公園樹・街路樹など）や、プロジェクトの推進力となる取組（情報の共有・発信など）をイメージ

それぞれのプロジェクトを推進

プロジェクト②

【身近なみどりの魅力を高める】(仮称)

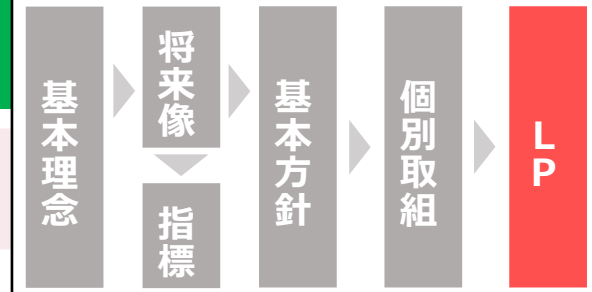
…地域における暮らしに寄り添い様々な利用される空間（中小公園など）をイメージ

プロジェクト③

【都心のみどりを豊かにする】(仮称)

…大都市・大阪ならではの多様かつ質の高いみどり（緑化重点地区など）をイメージ

6. (仮称) リーディングプロジェクトの考え方



プロジェクト①【みどりのまちづくりを支え発展させる】 主な取組例

■健全な公園樹・街路樹の保全育成

…樹木が生育する空間・環境を踏まえた配置や管理の方針を定め、定期的な健全度調査や計画的な樹木の剪定・更新を実施

(個別取組例)

- ・ 樹木の配置や管理に関する方針の策定
- ・ 方針に基づき点検調査（データベース化）や剪定・更新



健全な樹木の保全育成の事例
(出典：仙台市HP)

■多様なツールによる情報の共有・発信

…ポータルサイトやSNSなどの様々な媒体を介して、みどりに関する情報を幅広く・わかりやすく共有・発信

(個別取組例)

- ・ ポータルサイトやSNS等の活用
- ・ 公園施設や公園樹・街路樹のオープンデータ化



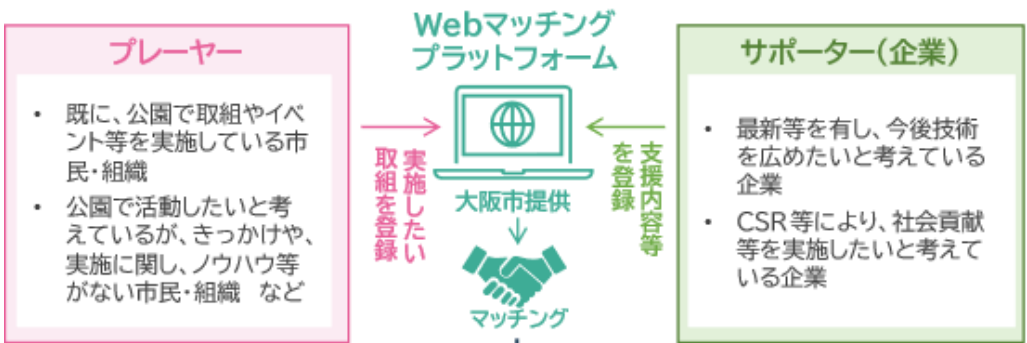
みどりに関するポータルサイト
(みどりの都市・大阪ONLINE)

■みどりを育む・活かす活動を「支える」仕組みの充実

…みどりを育む・活かす活動を、産・官・学・民が主体となり「支える」仕組みを充実させ、個々の活動や相互の交流を促進

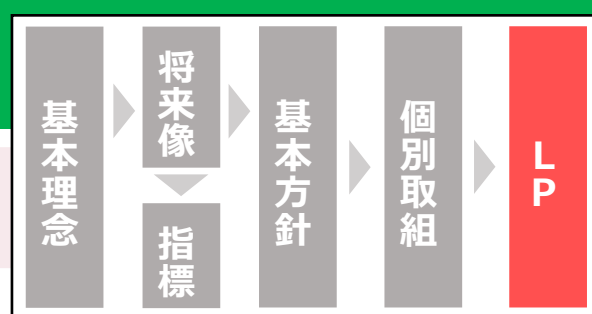
(個別取組例)

- ・ 公園活用プレーヤー等を支える仕組みづくりの試行
- ・ みどりを育む・活かす活動を支える寄付制度の充実



公園活用プレーヤーとサポーターのマッチングを図る
仕組み（パーク・コネクト）のイメージ

6. (仮称) リーディングプロジェクトの考え方



プロジェクト②【身近なみどりの魅力を高める】 主な取組例

■利用者ニーズに対応した公園施設の魅力向上

…公園利用者のニーズ等を踏まえ、魅力的な遊具等を導入

(個別取組例)

- ・公園施設の魅力向上プランの策定
- ・魅力的な公園施設の導入（モデル公園等での試行実施）

■多様なステークホルダーによる公園の活用

…パークファンの実施などを通して、市民や民間事業者等による多様な公園活用プログラムを促進

…地域課題への対応なども見据え、公園に関わる多様なステークホルダーが、まちづくりの場として公園を活用する取組を検討

(個別取組例)

- ・パークファンの継続実施と定着化・自走化に向けた検討
- ・地域の身近な公園に適した官民連携手法の検討



魅力的な遊具導入の事例
(出典：品川区HP)

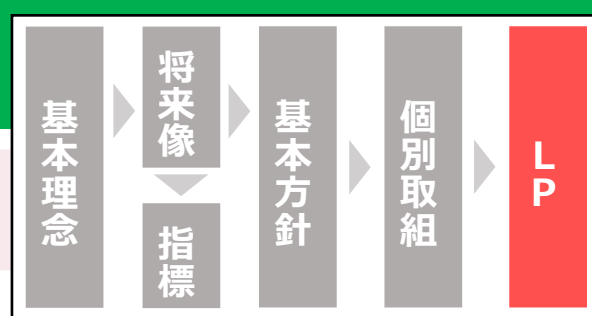


小規模の公園における官民連携の事例（左：渋谷区、右：福山市）
(出典：近畿地方整備局作成資料)



パークファンでの公園活用プログラム

6. (仮称) リーディングプロジェクトの考え方



プロジェクト③【都心の緑を豊かにする】 主な取組例

■開発等に合わせた民有地緑化の推進

…都市再生緊急整備地域等における民間開発に合わせて、より効果的に緑化を促す誘導策を検討

(個別取組例)

- ・都市計画手法等による緑地確保の方策検討（公共貢献として「緑地の確保」を評価する など）
- ・民間緑地の補助制度や認定制度の活用検討



民有地緑化の事例
(新ダイビル)
(出典：大阪府HP)



他都市の事例（左：渋谷区、右：熊本市）
(出典：国土交通省HP)

■エリアマネジメントによるみどり空間の運営

…公有地・民有地のみどり空間を運営するエリアマネジメントの取組を推進

(個別取組例)

- ・エリアマネジメント団体等によるみどり空間の管理運営



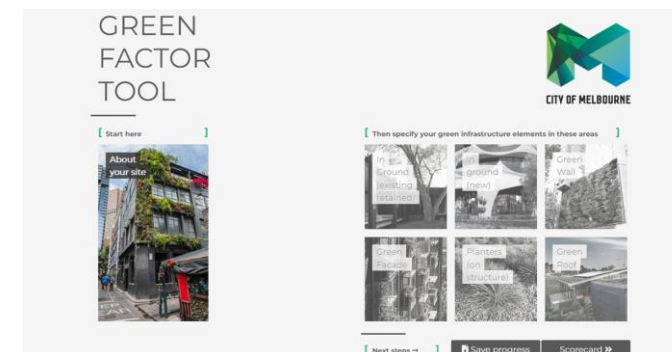
公有地・民有地の一体的なマネジメント
(うめきた2期地区)

■みどりの価値の見える化

…みどりに対する興味・関心につながるよう、インパクトの強い都心部のみどりなどを対象に、その価値を定量化して発信

(個別取組例)

- ・公園樹・街路樹の情報（i-Treeデータ）や価値の発信
- ・大学等との技術連携によるみどりの価値の定量化



みどりの価値の見える化の事例（Green Factor Tool）
(出典：メルボルン市HP)